Ⅰ　学校の概要

1　学級数・生徒数・職員数

令和８年５月１日現在

年	組	合計	備　　考
1	1	２７	合計７６名
	2	２３	
	3	２６	
2	1	２７	合計８１名
	2	２６	
	3	２８	
3	1	２９	合計８２名
	2	２８	
	3	２５	
特別支援学級 （自閉症・情緒障害）		１４	１年７名 ２年２名 ３年５名 合計１４名
特別支援学級 （知的障害）		4	１年２名 ２年１名 ３年１名 合計４名
合　　計		２５７	

常勤職員数　２５名

2　郵便番号・所在地・電話番号・メールアドレス・ホームページアドレス

〒729-0414　広島県三原市下北方二丁目２７番１号
電　話　0848-86-2030　　ＦＡＸ　0848-86-3592
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ　（ hongo-jh-info@mihara.ed.jp ）
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ　（ https://www.city.mihara.hiroshima.jp/site/jh-hongo/）

3　校章・校歌

1　沼田川の　流れを海に
波はゆく　理想のかなた
真理の道を　ひたすらに
さぐる三年の　朝夕
熱き友垣　結びつつ
正しきゆくてここにあり
ああ　われら　われら本郷中学校

2　城山の　頂き高く
雲は湧く　不断の力
希望の空に　眉あげて
かざす雄々しき　自主の旗
若き血潮の　すこやかに
はばたく生命　ここにあり
ああ　われら　われら本郷中学校

3　御年代の　昔を遠く
風は呼ぶ　久遠の歴史
文化の明日に　この栄えを
展べてひらかん　さとの幸
汗も明るく　勤労の
つらぬく　つとめ　ここにあり
ああ　われら　われら本郷中学校

沿革

昭和 22 年　4 月　豊田郡本郷町立本郷中学校設立
昭和 24 年　5 月　中学校再編制により，本郷，船木，北方，南方，高坂南，長谷各中学校を統合。豊田郡学校組合立本郷中学校を設立
昭和 24 年　5 月　初代　間下恭次郎校長就任（29 学級 981 名）
昭和 25 年 10 月　第二代　藤原辰雄校長就任（29 学級 1010 名）
昭和 27 年　4 月　第三代　田中義次校長就任（26 学級 913 名）
昭和 27 年 12 月　長谷分校独立
昭和 28 年　8 月　北校舎及び付属物完成
昭和 28 年　9 月　船木，北方，南方，高坂南教場閉鎖
昭和 28 年 11 月　南校舎完成
昭和 29 年　4 月　第四代　後藤　定校長就任（15 学級 714 名）
昭和 29 年　4 月　運動場周囲にコンクリート鉄棚設定
昭和 30 年　4 月　町村合併により，豊田郡本郷町・三原市組合立本郷中学校となる
昭和 32 年　2 月　校旗，校歌制定，ピアノ開き
昭和 32 年　4 月　第五代　大石　顕校長就任（16 学級 777 名）
昭和 34 年 12 月　給食室完成
昭和 35 年　7 月　梨和川堤防決壊，中学校１階が浸水(床上 144㎝)
昭和 37 年　4 月　豊田郡本郷町立本郷中学校となる
昭和 38 年　6 月　三原市高坂町 1・2 年生 47 名　三原市立第五中学校に転校
昭和 39 年　4 月　第六代　平田秀夫校長就任（17 学級 868 名）
昭和 40 年　4 月　講堂渡り廊下施設
昭和 41 年　5 月　交通安全モデル校指定（広島県）
昭和 43 年 12 月　交通安全モデル表彰を受ける
昭和 44 年　4 月　第七代　戸野広明校長就任（13 学級 484 名）体育クラブ室・自転車置き場建築技術室屋根修理
昭和 47 年　8 月　保健室・技術室天井修理
昭和 49 年　4 月　第八代　市岡正憲校長就任（12 学級 431 名）
昭和 49 年　8 月　家庭科教室・講堂床板張替え，玄関屋根修理
昭和 50 年　7 月　下水路改修工事第１期分，校舎の雨樋修理，理科室排水施設改善
昭和 51 年　6 月　下水路改修工事第２期分，講堂腰板張替
昭和 51 年 10 月　第２校舎雨樋の取替
昭和 52 年　8 月　床板の取替 70 ﾊﾟｰｾﾝﾄ・音楽室机椅子取替・職員机購入 27 台
昭和 52 年 10 月　灯油貯蔵庫完成・防球ネット完成
昭和 53 年　2 月　視聴覚（ビデオ）設置
昭和 53 年　4 月　県道歩道並びに県道側下水工事完了
昭和 54 年　3 月　宮地川に校地移転決定
昭和 55 年　4 月　第九代　金井正範校長就任（11 学級 347 名）
昭和 55 年　6 月　本郷町下北方 1195 番地に校舎移転
昭和 55 年　9 月　クラブ室完成
昭和 56 年　3 月　屋内運動場完成並びに落成式
昭和 56 年　7 月　窯炉室完成
昭和 57 年　4 月　第十代　藤本範之校長就任（13 学級 449 名）
昭和 58 年 10 月　グラウンド東側防球ネット完成
昭和 59 年　3 月　校地周囲植林
昭和 59 年　4 月　第十一代　和久幸哉校長就任（13 学級 481 名）
昭和 60 年　3 月　正面西側庭園，北校舎完成（会議室・相談室・更衣室・美術室）
昭和 60 年　8 月　グラウンド南側防球ネット完成
昭和 61 年　7 月　グラウンド排水工事

昭和 61 年　８月　庭球部防球ネット設置
昭和 62 年　４月　第十二代　錦織　定校長就任（14 学級 541 名）
昭和 62 年 11 月　言語実習教室新設
昭和 63 年　４月　中学校機器利用英語教育文部省指定校(昭 63, 平元)
平成　元年　４月　中学校武道指導推進文部省指定校(平元, 2, 3)
平成　２年　４月　第十三代　飯田睦男校長就任（15 学級 513 名）
平成　３年　８月　パソコン教室整備（４１台設置）
平成　５年　４月　第十四代　麻生元吉校長就任（14 学級 434 名）
平成　６年　３月　身障者用トイレ・シャワー新設
平成　６年　９月　エレベーター設置
平成　８年 11 月　創立５０周年記念式典
平成　９年　２月　武道場完成
平成 10 年　４月　第十五代　宮迫卓督校長就任（12 学級 421 名）
平成 11 年　３月　玄関ホールなど改修
平成 11 年　４月　第十六代　平田淳和校長就任（12 学級 401 名）
平成 12 年　３月　身障者用トイレ新設，職員更衣室開設
平成 14 年　８月　第十七代　藤原　眞校長就任（11 学級 369 名）
平成 15 年　７月　大規模改修（耐震）工事
平成 16 年　４月　第十八代　岡田康秀校長就任（10 学級 336 名）
平成 17 年　３月　三原市と合併「三原市立本郷中学校」となる。（３月 22 日）
平成 17 年　４月　文部科学省学力向上拠点形成事業指定（3 年指定）
平成 19 年　４月　第十九代　亀岡隆幸校長就任（９学級 302 名）
平成 21 年　４月　第二十代　吉岡克昭校長就任（９学級 271 名）
平成 21 年　４月　広島県生徒指導研究推進校(暴力行為)
平成 22 年　４月　広島県生徒指導研究推進校(不登校)
平成 23 年　４月　広島県心の元気を育てる地域支援事業指定校
平成 24 年　４月　第二十一代　大井博夫校長就任（10 学級 272 名）
平成 24 年　４月　広島県学力向上総合対策事業指定校（3 年指定）
平成 25 年　８月　グラウンド野球防球ネット・内野ネット完成
平成 26 年　４月　広島県生徒指導実践指定校
平成 27 年　４月　第二十二代　原　克幸校長就任（９学級 227 名）
平成 27 年　４月　広島県生徒指導実践指定校
平成 28 年　４月　広島県生徒指導実践指定校
平成 28 年　４月　「道徳教育改善・充実」総合対策事業指定校
平成 29 年　４月　第二十三代　大畑文信校長就任（８学級 221 名）
平成 29 年　４月　広島県生徒指導実践指定校
平成 29 年　４月　「道徳教育改善・充実」総合対策事業指定校
平成 30 年　４月　広島県生徒指導集中対策指定校
平成 30 年 11 月　本校舎全トイレ洋式化・乾式化改修
平成 31 年　４月　広島県生徒指導実践指定校
令和　２年　４月　第二十四代　國川康俊校長就任（10 学級 282 名）
令和　２年　８月　ホームルーム空調設備完成
令和　３年　１月　タブレット・端末無線通信設備整備
令和　３年　４月　中学校英語授業の効果的な指導方法（５ラウンドシステム）等に関する実践的研究に係る研究推進校
令和　５年　１月　屋内運動場改修工事　完了
令和　５年　３月　長寿命化改修工事　完了
令和　５年　４月　第二十五代　池田彰夫校長就任（10 学級 288 名）
令和　５年　６月　パソコン室パソコン撤収　教室名を多目的ﾙｰﾑに変更
令和　６年　４月　第二十六代　向井昌行校長就任（11 学級 276 名）